

令和 6 年 12 月 20 日



守山市 記者提供 資料

担当部署	企業連携室
担当者	杉本（悠）
電話	077-582-1165
FAX	077-582-6947

【再掲】

AI で笑顔を自動検知するアプリで笑顔を寄付に変えるスマイラルプロジェクト！

～守山北高校生と地域イベント「もりやまいち」を盛り上げる！～

本市では、市内外の起業家や企業が本市を舞台に地域・社会の課題解決を目指して行う実証実験を公募し、採択者に様々な支援をする「官民連携プロジェクトサポート事業」を今年度より実施しています。今年度採択事業者のうち、1 者が下記の通り、市民向けイベントを開催されますので情報提供いたします

1 実施主体 株式会社 OneSmileTech

協力：滋賀県立守山北高校、もりやまいち実行委員会

2 実施する内容

(1)内容 **地域イベント「もりやまいち」で笑顔を寄付に変えるプロジェクト**

(2)実施日時 令和 6 年 12 月 22 日（日）午前 10 時から午後 3 時 30 分まで

(3)会場 もりやまいち会場内～泉町交差点から中山道周辺エリア～

(4)プロジェクト概要

○AI による笑顔の自動検知の仕組みにより、今年復活 30 周年を迎える「もりやまいち」を舞台に参加者の笑顔を創出・計測し、「一つの笑顔 = 1 円」に換算し、計測した笑顔の総数に応じて地域の子どもの食堂や福祉施設に寄付を行います。

○参加者は笑顔を通じて自然にプロジェクトに参画でき、「もりやまいち」自体の活性化に加え、イベント会場以外の地域にも笑顔を生み出すウェルビーングな仕組みとして、もりやまいち実行委員会と連携して実施するものです。

○守山北高校生徒 5 名が専用アプリをダウンロードしたタブレットのカメラモニターをもって会場内を巡回し計測しますが、笑顔はカメラ撮影範囲内で自動検知するほか、高校生から来場者へプロジェクトの説明や声かけを通して賛同協力を促し、合計で目標数 1 万個の笑顔を集めます。

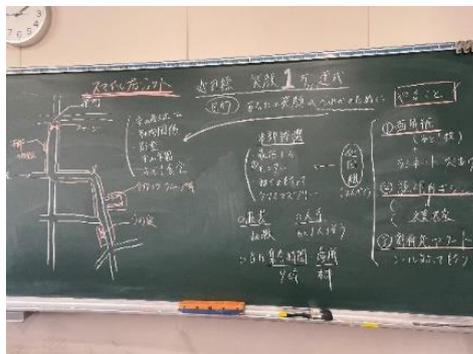
○なお、寄付先については事前に高校生が検討した候補先を参加者にアンケート形式でヒアリングし、多い先に対して後日実行委員会を通じて寄付を行います。



【補足説明書】

1 事業への補足説明

守山北高校生には、11月15日、12月6日に各1時間程度、事業者、市とともに笑顔検知アプリの体験、当日の参加者への案内方法、寄付先の検討などのワークショップを実施しています。



※寄付先についてはこども食堂や、老人ホーム等イベントを通じて地域の誰に笑顔を寄付したいかを現在も高校生らで検討しています。

2 株式会社 One Smile Tech (本社所在：横浜市)

同社は、IT センサーデバイスに笑顔認証機能を搭載し、私たちの日々の笑顔が計測される度に「1笑顔=1円」の寄付が発生するという仕組み、「笑顔を寄付に変える”スマイラル”」を運用しています。広島県など導入自治体も増えており、今後保育、介護施設などでの活用が期待され注目を集めています。※同社と一般社団法人 OneSmileFoundation は住所所在、代表は同じで今回の事業は株式会社名義での申請をされています。

【One Smile Foundation】：<https://1smilefoundation.org/>

(参考) 採択プロジェクト名

「笑顔が寄付に変わる！AI 保育自動写真撮影サービス」

【採択プロジェクトの概要】

AIによる笑顔検知による自動写真撮影の仕組みを活用し、①保育現場での自動写真撮影
②学生への探求学習への活用と地域イベントの活性化

【笑顔検知アプリの画面イメージ】



笑顔を検知すると反応します

カウント数を計測

※笑顔はカメラの範囲内であれば自動で検知します。

3 イベント当日の連絡について

高校生が巡回する以外に、もりやまいち本部テント周辺に50インチ程度のモニターとカメラを固定設置する予定です。そちらに事業者が常駐しておりますので直接取材依頼をいただくか、会場内を巡回する市職員：杉本（連絡先 080-1420-1716）へお問い合わせください。